

平成25年 3月29日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
敦賀本部

「もんじゅ」に係る敦賀本部の体制強化について
(お知らせ)

原子力機構は、平成25年4月から、今般の「もんじゅ」における保守管理上の不備への対応として、「もんじゅ」の運営・保守管理体制を強化するとともに、「もんじゅ」の安全性強化への対応体制の充実を図ることを目的とした組織を敦賀本部に設置します。

記

1. 保守管理を徹底するための体制強化

「もんじゅ」運営に対する経営の関与を強化するとともに、発電プラント保全経験者の新たな採用等によりプラント保全部の管理強化を図る。強化された体制を基に、運用改善のための行動計画に則り、保守管理上の不備の再発防止に向け、着実に取り組んでいく。

- ・ 所長に敦賀本部担当理事を配置
- ・ 経営に関わる工程上の影響など横断的なチェックを専任とする発電プラント経験を持つ副所長を新たに配置
- ・ プラント保全部に保全プログラムの計画的改善等を行うための技術評価専門職を新たに配置、及び設備担当者の管理スパンの適正化を図るための電気保修課要員の大幅増強
- ・ 保全計画の確実な実施に向け、計画管理専任の次長を配置予定

2. 「もんじゅ」の安全性強化への対応体制の充実・強化

「もんじゅ」の安全性向上に係る研究として、従来のFBRプラント工学センターの研究に加え、安全設計解析・評価及び安全技術の整備・適用の検討に取り組み、その一環として新安全基準への適切な対応を行うことができる組織を敦賀本部に設置し、必要な要員を集約し機能増強を図る。

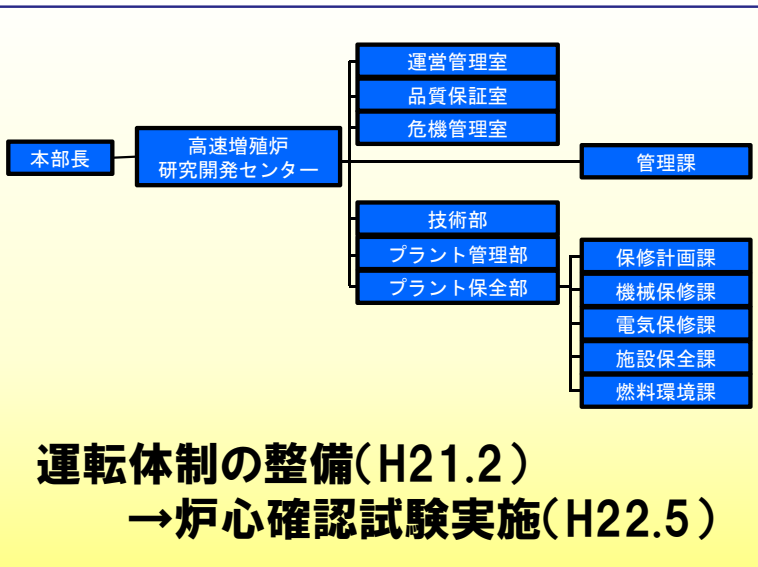
- ・ 従来のFBRプラント工学研究センターの機能、及び次世代原子力システム研究開発部門が有するFBRの安全設計・評価並びにシビアアクシデント解析・評価機能を敦賀本部に移管、集約し、新たに「もんじゅ」の安全を支えていく拠点としてFBR安全技術センターを発足

別添：「もんじゅ」に係る敦賀本部の強化について（H25.4以降）

以上

「もんじゅ」に係る敦賀本部の強化について(H25.4以降)

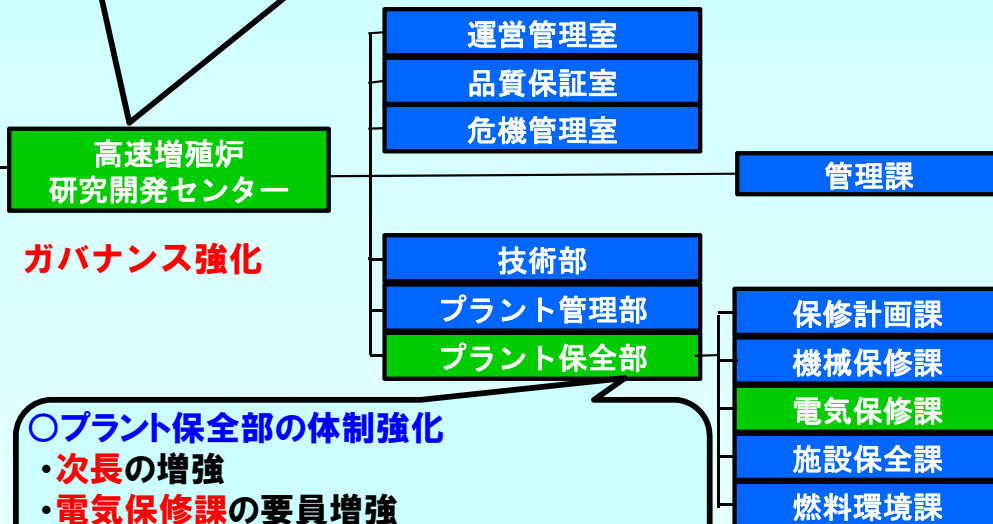
【これまで】



【今後】

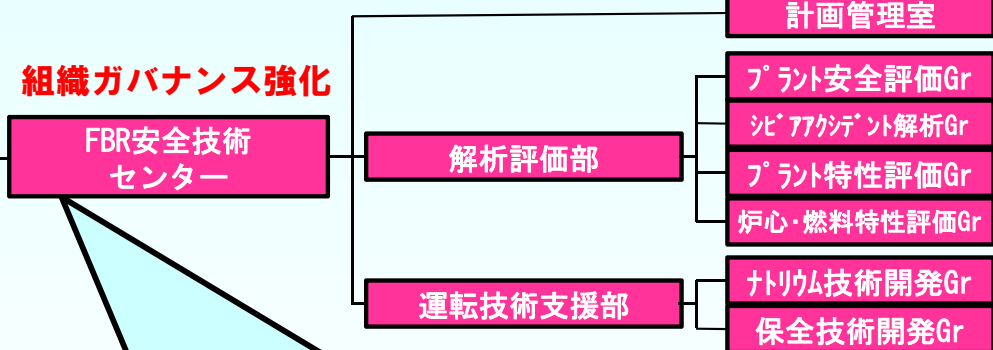
保守管理の不備を踏まえた体制整備

○経営関与の強化
 ・所長(理事)→経営が直接もんじゅを統括
 ・発電プラント経験を持つ新副所長→経営に関わる工程上の影響など所の横断的チェック機能



○プラント保全部の体制強化
 ・次長の増強
 ・電気保守課の要員増強
 ・技術評価専門職配置
 →保全プログラムの計画的改善

安全評価機能の強化



○「もんじゅ」の安全性強化への対応体制の充実・強化 (FBR安全技術センターの設置)
 ・安全設計解析・評価
 ・安全技術の整備・適用の検討
 ・新安全基準への適切な対応

機能を移管

